

## 研究名：小顎症に対する肋骨肋軟骨移植術の当院の経験および有用性の

### 検討

#### 1．研究の目的

小顎症では下顎骨の低形成により咬合・呼吸・整容的な問題をきたし、Pruzansky 分類 b・の重症例では肋骨肋軟骨移植術が適応となります。

しかしこれまで移植後の治療成績についての報告は国内外ともに少ないのが現状です。

本研究では、当院での治療経験をもとに肋骨肋軟骨移植術の有用性を検証するために、移植骨の生着、術後の移植骨の体積変化、移植骨の位置、術後合併症について後ろ向きに評価し、検討します。

#### 2．研究の方法

研究対象：当センターにて 2002 年 4 月～2019 年 12 月までに小顎症に対して肋骨肋軟骨移植術を施行された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2020 年 12 月 31 日

研究方法：電子診療録を用いて下記の調査項目について後方視的に検討します。新たにお願ひすることはありません。

#### 3．研究に用いる試料・情報の種類

電子診療録から性別、手術時年齢、小顎症の重症度、手術側、併存疾患、術後の追加手術、CT 画像、術後合併症等を調査します。

#### 4．試料・情報の公表

学会発表、論文投稿で解析結果を公表します。

#### 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

#### 6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、6月2日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 形成外科 河野 暉（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181

研究責任者：

国立成育医療研究センター 形成外科 河野 暉（責任者氏名）